

# 富山市障害者自立支援協議会

## 第1回 資料

令和6年8月21日（水）

富山市障害者福祉プラザ 多目的ホール

# 目次

<b>I 委託相談支援事業者の運営等に関することについて</b>	
1 富山市における委託相談支援体制について	・・・ 1
2 令和5年度の委託相談支援事業者における相談実績等	・・・ 2
<b>II 基幹相談支援室の事業等について</b>	
1 相談支援体制の充実・強化等	・・・ 5
2 その他令和5年度の活動実績	・・・ 6
<b>III 地域の関係機関によるネットワークの構築について</b>	
1 令和6年度相談支援ワーキングの活動状況（予定）	・・・ 7
2 令和6年度各専門支援ワーキングの活動状況（予定）	・・・ 8
<b>IV 障害福祉計画の進捗状況について</b>	
1 福祉施設の入所者の地域生活への移行	・・・ 10
2 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築	・・・ 10
3 福祉施設から一般就労への移行等	・・・ 11
<b>V 障害児福祉計画の進捗状況について</b>	
1 障害児支援の提供体制の整備等	・・・ 13
<b>VI 障害福祉の現状について</b>	
1 手帳所持者の状況	・・・ 15
2 障害福祉関係予算の推移	・・・ 18
3 自立支援給付の状況	・・・ 19
4 補装具等の支給状況	・・・ 23
5 地域生活支援事業の状況	・・・ 24
6 医療等の給付状況	・・・ 27
7 手当等	・・・ 30
8 障害者の権利擁護に関する状況	・・・ 31
9 障害者優先調達推進の取組状況	・・・ 33

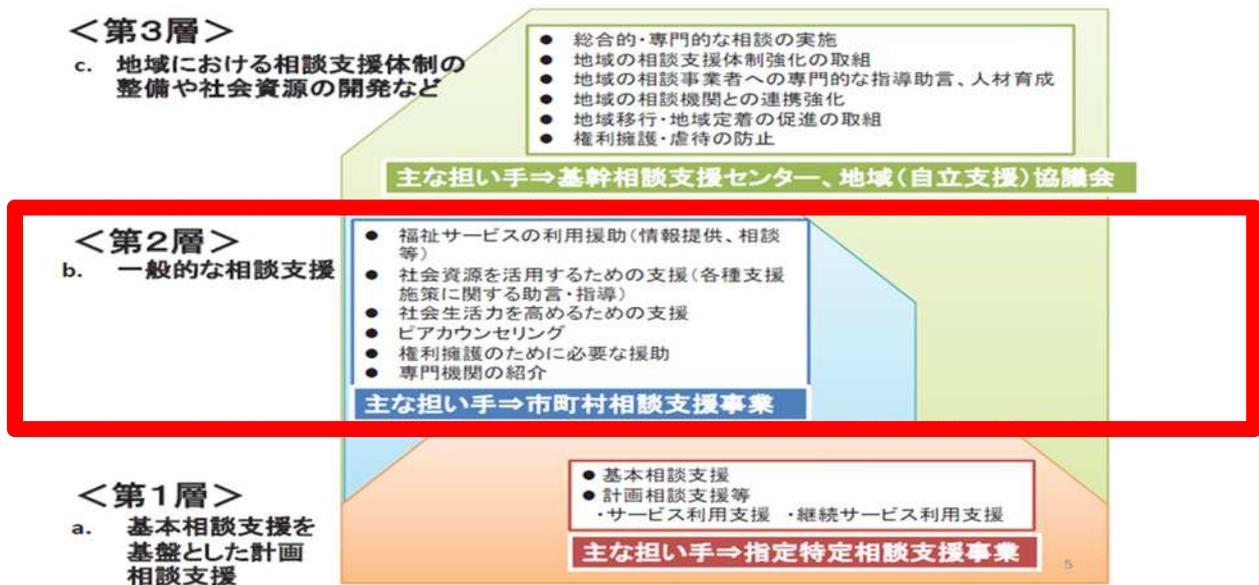
# I 委託相談支援事業者の運営等に関することについて

## 1 富山市における委託相談支援体制について

市内の相談支援事業所に委託又は補助により、在宅の障害者に対し福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高めるための相談支援、当事者相談（ピアカウンセリング）、介護相談及び情報の提供等を総合的に行っています。

障害種別を限定することなく障害者、障害児やその家族の地域における生活を支援し、自立と社会参加の促進を図ることとしています。

※（参考）厚生労働省資料：地域における相談支援体制のイメージ



運営主体	NPO法人 自立生活支援 センター富山	社会福祉法人 セーナー苑	社会福祉法人 富山県精神保健 福祉協会	医療法人社団 白雲会	医療法人社団 和敬会	社会福祉法人 桜谷福祉会
事業所名	NPO法人 自立生活支援 センター富山	セーナー苑 相談支援事業所 Weネット	ゆりの木の里 相談支援事業所	あすなるセンター	和敬会 生活支援センター	富山市恵光学園
配置 職員 (人)	常勤・専任	2		1		3
	常勤・兼務	1			1	4
	非常勤・専任					
	非常勤・兼務		4	2		
* 【保 有 資 格 業 務 従 事 年 数】	社会福祉士	2【10年・23年】	2【9年・2年】	1【15年】		2【11年・3年】
	保健師					3【7年・4年・2年】
	精神保健福祉士		1【9年】	2【15年・2年】	1【18年】	6【11年(4人)・9年・3年】
	看護士・准看護師					
	介護福祉士		2【2年】	1【2年】		1【13年】
	介護支援専門員					
	臨床心理士					
	公認心理師					1【5年】
その他専門的職員	2【23年】		1【2年】			2【2年・1年】

各事業所共に、常勤の相談業務従事職員を配置しており、相談業務に従事する職員のほとんどが専門的資格を有し、比較的長期間にわたり相談支援業務に従事し、相談支援に係る体制を整備しています。

## 2 令和5年度の委託相談支援事業者における相談実績等

委託相談支援事業者の相談実績について、支援方法、支援内容等は次のとおりです。

### (1) 支援方法

単位：件

事業所名	年度	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	合計
自立生活支援センター富山	R5	384	345	53	1,109	345	56	1,233	30	3,555
	R4	333	215	65	1,530	356	43	1,136	77	3,755
セーナー苑相談支援事業所Weネット	R5	1,284	62	213	1,405	114	56	13	30	3,177
	R4	1,134	53	340	2,110	159	50	26	30	3,902
ゆりの木の里相談支援事業所	R5	1,213	390	72	1,111	655	143	357	34	3,975
	R4	857	481	15	1,095	722	134	332	51	3,687
あすなろセンター	R5	495	39	52	276	0	67	545	1	1,475
	R4	388	29	75	228	0	79	367	0	1,166
和敬会生活支援センター	R5	825	352	85	3,169	1	69	1,877	0	6,378
	R4	827	399	99	2,768	0	68	2,050	3	6,214
富山市恵光学園	R5	24	2,201	10	473	3	25	1	2	2,739
	R4	37	1,707	8	775	82	43	3	3	2,658
合計	R5	4,225	3,389	485	7,543	1,118	416	4,026	97	21,299
	R4	3,576	2,884	602	8,506	1,319	417	3,914	164	21,382
割合	R5	19.8%	15.9%	2.3%	35.4%	5.2%	2.0%	18.9%	0.5%	100.0%
	R4	16.7%	13.5%	2.8%	39.8%	6.2%	2.0%	18.3%	0.8%	100.0%

### 【傾向】

各事業所共に、「電話」による相談実績が多い状況にあり、相談の約3分の1を占めています。

電話による相談は、場所や時間を問わず、簡易に相談できる方法であり、障害の特性上外出が困難である障害者も利用しやすいことから、相談者が多く選択していると思われます。

それに次いで、利用者を「訪問」しての相談支援、「関係機関」を通じた支援が多い傾向にあります。

それぞれの事業所が、相談者に合せた様々な支援方法により、相談支援を実施しています。

## (2) 支援内容

単位：件

事業所名	年度	福祉サービスの利用	障害や病状の理解	健康・医療	不安の解消・情緒安定	保育・教育	家族関係・人間関係	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・余暇活動	権利擁護	その他	合計
自立生活支援センター富山	R5	2,324	218	97	449	18	105	80	62	14	24	2	162	3,555
	R4	2,225	228	93	546	39	141	95	23	14	32	44	275	3,755
セーナー苑 相談支援事業所 Weネット	R5	2,265	110	248	101	0	28	42	91	32	3	45	212	3,177
	R4	2,632	69	453	124	0	86	63	71	71	8	36	289	3,902
ゆりの木の里 相談支援事業所	R5	2,028	34	25	811	1	20	9	10	27	1	7	1,002	3,975
	R4	1,829	20	2	755	0	19	2	16	26	0	10	1,008	3,687
あすなろセンター	R5	422	168	533	671	0	494	27	298	142	278	8	58	3,099
	R4	257	107	447	610	0	459	59	340	107	272	3	64	2,725
和敬会 生活支援センター	R5	1,914	3,575	456	1,515	0	399	39	166	96	7	20	0	8,187
	R4	2,377	3,293	510	1,595	11	464	75	240	155	16	29	2	8,767
富山市恵光学園	R5	2,747	58	14	32	51	14	0	0	0	0	0	3	2,919
	R4	2,361	37	18	47	117	17	0	3	0	2	5	51	2,658
合計	R5	11,700	4,163	1,373	3,579	70	1,060	197	627	311	313	82	1,437	24,912
	R4	11,681	3,754	1,523	3,677	167	1,186	294	693	373	330	127	1,689	25,494
割合	R5	47.0%	16.7%	5.5%	14.4%	0.3%	4.3%	0.8%	2.5%	1.2%	1.3%	0.3%	5.8%	100.0%
	R4	45.8%	14.7%	6.0%	14.4%	0.7%	4.7%	1.2%	2.7%	1.5%	1.3%	0.5%	6.6%	100.0%

### 【傾向】

支援内容としては、「福祉サービスの利用」が各年度、全体の約半分程度を占めています。

また、「障害や病状の理解」や「不安の解消・情緒安定」といった内容も、各年度全体の15%程度を占めています。

これらの、相談者の多くが求めている支援内容の他、各事業所共に、様々な相談を総合的に受け、相談者の支援を行っていることが分かります。

## 【参考】相談者の障害種別

原則、相談者の障害種別を特定することなく相談支援を行っていますが、各事業所が特に専門性の高い障害種別を中心に支援を行っています。

単位：人（実人数）

事業所名	年度		身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他	合計
自立生活支援 センター富山	R5	障害者	423	2	164	69	32	15	97	802
		障害児	14	7	28	0	35	0	11	95
	R4	障害者	400	1	176	51	29	12	103	772
		障害児	16	2	47	0	42	0	10	117
セーナー苑 相談支援事業所 Weネット	R5	障害者	312	0	2,190	735	0	0	0	3,237
		障害児	0	0	3	0	0	0	0	3
	R4	障害者	655	0	2,370	939	7	0	8	3,979
		障害児	0	0	9	0	0	0	0	9
ゆりの木の里 相談支援事業所	R5	障害者	1	0	22	270	43	20	57	413
		障害児	0	0	0	0	0	0	1	1
	R4	障害者	1	0	8	264	28	10	38	349
		障害児	0	0	0	0	1	0	0	1
あすなる センター	R5	障害者	8	0	9	50	10	2	0	79
		障害児	0	0	0	0	0	0	0	0
	R4	障害者	8	0	7	47	10	1	0	73
		障害児	0	0	0	0	0	0	0	0
和敬会 生活支援 センター	R5	障害者	9	0	14	157	15	1	0	196
		障害児	0	0	0	1	1	0	0	2
	R4	障害者	13	0	15	174	0	0	0	202
		障害児	0	0	1	0	0	0	0	1
富山市 恵光学園	R5	障害者	0	0	0	0	0	0	0	0
		障害児	36	3	454	5	1,438	0	354	2,290
	R4	障害者	0	0	0	0	0	0	0	0
		障害児	76	90	721	0	1,554	0	220	2,661
合 計	R5	障害者	753	2	2,399	1,281	100	38	154	4,727
		障害児	50	10	485	6	1,474	0	366	2,391
	R4	障害者	1,077	1	2,576	1,475	74	23	149	5,375
		障害児	92	92	778	0	1,597	0	230	2,789
割 合	R5	障害者	15.9%	0.0%	50.8%	27.1%	2.1%	0.8%	3.3%	100.0%
		障害児	2.1%	0.4%	20.3%	0.3%	61.6%	0.0%	15.3%	100.0%
	R4	障害者	20.0%	0.0%	47.9%	27.4%	1.4%	0.4%	2.8%	100.0%
		障害児	3.3%	3.3%	27.9%	0.0%	57.3%	0.0%	8.2%	100.0%

## Ⅱ 基幹相談支援室の事業等について

### 1 相談支援体制の充実・強化等

配置職員：常勤・専任 4名

(うち 保健師資格所有1名、社会福祉士資格所有3名、介護福祉士資格所有2名、介護支援専門員資格所有2名)

#### (1) 連絡会運営事業【地域の相談機関との連携強化】

##### ① 相談支援専門員交流会(2回)

相談支援ワーキングと共催にて相談支援事業所(相談支援専門員)の顔の見える関係の構築、支援の質の向上と他機関との連携強化を目的に相談支援事業所連絡会を開催した。また、身近な地域を拠点とするため、それぞれのエリア毎で会場を設け、グループワークを行い、相談支援事業所同士がつながり、相談支援専門員が情報交換や情報共有を通して支えあえる場づくりを行った。

開催日：令和5年6月20日 35名参加

令和5年10月24日 中央エリア19名、北エリア9名、南・大沢野  
エリア13名、西・八尾エリア16名参加

#### (2) 事業者研修事業【地域の相談支援事業者の人材育成】

##### ① 障害福祉事業者研修会(1回)

相談支援ワーキングと共催にて相談支援事業所(相談支援専門員)の顔の見える関係の構築、支援の質の向上を目的に「誰一人取り残さない相談支援体制の構築を目指して」をテーマに相談支援事業所連絡会を開催した。

開催日：令和5年6月20日 35名参加

#### (3) 利用計画指導事業

市内の計画相談を行っている相談支援専門員に計画の進め方及び計画の内容について助言等を行った。また、相談支援ワーキングと共に全国基幹相談支援センター強化研修に参加し、「モニタリング結果の検証の意義と手法」について学び、今後の利用計画指導事業の質の向上を目指すためにより効果的な実践方法について検討した。

研修参加日 令和5年9月1日

#### (4) 権利擁護事業

障害者の権利擁護を図るため、障害福祉課と連携し、虐待対応や成年後見申し立てについての支援を行った。

#### (5) 富山市障害者自立支援協議会との連携事業

富山市障害者自立支援協議会の相談支援ワーキングや各専門ワーキングに参加した。

#### (6) 普及啓発活動

障害についての理解促進や障害福祉制度の普及啓発、障害者の支援に携わる支援者のスキルアップを目的として、各関係機関から依頼を受け、講師等を務めた。

令和5年度：29回

## (7) 障害者相談支援事業

地域の障害者等の福祉に関する各般の問題につき、障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行っている。

### ① 支援方法

	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	合計
件数	405	99	230	2,236	122	121	0	11	3,224
割合	12.6%	3.1%	7.1%	69.4%	3.8%	3.8%	0.0%	0.3%	100.0%

### ② 支援内容

	福祉サービスの利用	障害や病状の理解	健康・医療	不安の解消・情緒安定	保育・教育	家族関係・人間関係	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・余暇活動	権利擁護	その他	合計
件数	1,272	990	216	12	10	90	129	204	37	14	114	136	3,224
割合	39.5%	30.7%	6.7%	0.4%	0.3%	2.8%	4.0%	6.3%	1.1%	0.4%	3.5%	4.2%	100.0%

### ③ 相談支援を利用している障害者等の人数

	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他	合計
障害者	64	3	71	107	11	0	44	300
障害児	6	1	14	5	13	1	9	49
障害者(割合)	21.3%	1.0%	23.7%	35.7%	3.7%	0.0%	14.7%	100.0%
障害児(割合)	12.2%	2.0%	28.6%	10.2%	26.5%	2.0%	18.4%	100.0%

## 2 その他令和5年度の活動実績

- ① 個別ケースに対する相談支援（延 3,224 件 内障害児 222 件）
- ② 相談支援事業所の後方支援
- ③ 就労移行コーディネータによる個別就労支援、就労継続支援事業 A 型事業所、就労継続支援事業 B 型事業所及び企業の巡回訪問（延件 727 内障害児 0 件、巡回訪問 67 か所）
- ④ 権利擁護を図るための窓口の充実、権利擁護部会への参加
- ⑤ 各専門ワーキングへの参加

### Ⅲ 地域の関係機関によるネットワークの構築について

#### 1 令和6年度相談支援ワーキングの活動状況（予定）

設置目的	富山市障害者自立支援協議会運営要綱第6条により設置し、相談支援に関する課題等の検討を行う。
構成メンバー	相談支援事業所（自立生活支援センター富山、富山市恵光学園、ゆりの木の里相談支援事業所、あすなろセンター、和敬会生活支援センター、セーナー苑相談支援事業所Weネット）、基幹相談支援室、市保健所保健予防課、市こども健康課、市障害福祉課 16名
R6年度の取り組み	①地域生活支援拠点等整備事業に関する協議・情報共有 ②各種事業に関する協議・情報共有、専門ワーキングとの協議・情報共有
活動状況（予定）	<p>【定例会】</p> <p>第1回：令和6年4月23日（火）  第2回：令和6年5月21日（火）  第3回：令和6年6月18日（火）（事業所連絡会）  第4回：令和6年7月16日（火）（事例検討・初任研実習）  第5回：【予定】令和6年8月27日（火）（エリア研修）  第6回：【予定】令和6年9月20日（金）（民児協研修）  第7回：【予定】令和6年10月22日（火）  第8回：【予定】令和6年11月28日（火）（民児協研修）  第9回：【予定】令和6年12月3日（火）（事例検討・現任研実習）  第10回：【予定】令和7年1月 日（ ）（事業所連絡会）  第11回：【予定】令和7年2月18日（火）  第12回：【予定】令和7年3月18日（火）</p> <p>第4次富山市障害者計画における相談支援体制や、重層的支援体制整備事業の動向について共有し、市の相談支援体制における現状や課題、今後の相談支援体制のあり方等について検討する。</p> <p>【研修会】  富山市民生委員児童委員協議会高齢者障害者福祉部会とともに、障害者の地域生活向上のためのネットワークについて研修会を行う。  地域の身近な支援者や支援機関等が、障害（今回は精神障害）についての理解を深めるとともに、支援者同士顔の見える関係をつくり、地域における包括的な支援体制の構築を目指すことを目的に開催する。  日時：【予定】令和6年9月20日・令和6年11月28日  場所：【予定】未定</p>
今後の課題等	<p>発達障害等により就労ができない生活困窮者への相談支援や、高齢の親と引きこもりの子どもへの相談支援など、相談内容が年々複雑化・深刻化・多様化しており、一つの機関だけで対応することが大変困難な状況になっている。また、相談件数が年々増加傾向にあり、新規相談の受け入れが困難な状況である。障害種別や世代などの分野を超えた包括的・総合的な相談支援を行うことができるよう、地域における多機関多職種連携の強化や地域における障害に対する理解を深めるための取り組みとして、重層的支援体制整備事業の推進に積極的に関与する必要がある。</p> <p>地域生活支援拠点を整備する過程においては、地域課題を理解し、緊急時の受け入れ・対応の可能性が高いケースを把握し共有しておくための取り組みが必要である。</p>

## 2 令和6年度各専門支援ワーキング（※1）の活動状況（予定）

※1 専門支援ワーキングは、富山市障害者自立支援協議会運営要綱第7条により設置し、就労支援ワーキング、地域生活支援ワーキング、子ども発達支援ワーキングにおいて、専門的な課題解決や支援方策等の検討を行っている。

### （1） 就労支援ワーキング

設置目的	障害者就労の現状や課題の報告を行う、関係者間での就労系サービスや就労支援に関する意見交換を行う。
構成メンバー	支援学校（しらとり支援、富山高等支等）、障害者就業・生活支援センター、富山公共職業安定所、就労支援事業所（5か所）、相談支援事業所、基幹相談支援室、市保健所保健予防課、市障害福祉課 15名
R6年度の取り組み	①一般就労の推進に関すること ②就労支援サービスの質の向上に関すること ③事業所研修会の開催 ④障害者雇用に関する現状把握・課題把握
活動状況（予定）	【定例会】 第1回：令和6年6月13日（木） 第2回：【予定】令和6年8月22日（木） 第3回：【予定】令和6年11月頃（事業者研修会） 第4回：【予定】令和7年2月頃  ・各障害福祉サービス事業所（就労移行・就労継続A・B）への就労の状況について ・支援学校における就労支援、進路指導について ・個別事例への支援に関する情報交換
今後の課題等	就労支援事業所、教育関係者等の関係者間で、障害者就労の現状や就労支援サービス課題に関して検討を行う。今年度は、就労継続支援B型事業所が抱えている課題などを調査し、その課題解決に向けた市内障害者就労支援事業者研修会やグループワーク等を実施し、地域課題の分析を行っていく。

### （2） 地域生活支援ワーキング

設置目的	障害者の地域生活への移行と定着のため、支援事例の蓄積、課題の検討等を行う。
構成メンバー	委託相談支援事業所（5か所）、一般相談支援事業所（5か所）、基幹相談支援室、市保健所保健予防課、市大山保健福祉センター、市長寿福祉課、市障害福祉課 18名
R6年度の取り組み	①障害者の地域移行に関すること ②地域生活の定着に関すること  ※ 令和6年度の目的 障害福祉サービス事業所における支援者が、日頃利用者から受ける相談や困りごとへの対応のコツ、各種相談先等を取りまとめ、地域移行・定着が推進されるよう活動する。

活動状況 (予定)	<p>【定例会】</p> <p>第1回：令和 5年 8月 6日 (火)</p> <p>第2回：【予定】令和 5年 10月 頃</p> <p>第3回：【予定】令和 5年 12月 頃</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事例を通して地域移行の障壁や支援方法、社会資源について検討</li> <li>・富山市における課題解決に向けた取り組み方法について検討</li> </ul>
今後の課題等	<p>地域での生活の重要性が言われている一方、地域の受け皿や支え手の不足等、課題が山積している。</p> <p>複合的な生活課題をもった障害者に対し、生活を営む地域の中での支援の方法や問題の発生を未然に防ぐ予防策等を、多機関多職種で連携し、検討を重ねることが必要である。</p>

### (3) こども発達支援ワーキング

設置目的	<p>障害児に関する事例検討や、今後必要とされる支援について検討することにより、支援の質の向上と事業所の連携の強化を行う。</p>
構成メンバー	<p>支援学校（しらとり、富山総合）、富山大学人間発達学部、富山県発達障害者支援センターほっぷ、富山県総合教育センター、富山県医療的ケア児等支援センター、砺波学園、相談支援事業所（このゆびとーまれ、恵光学園）、サービス事業所（ガンバ村スペシャルキッズ、トータルサポートライトブレイン）、富山児童相談所、基幹相談支援室、市学校教育課、市こども保育課、市こども健康課、市子育て支援センター、市中央保健福祉センター 26名</p>
R6年度の 取り組み	<p>①ライフサイクルに応じた縦横支援に関すること</p> <p>②サービスの質の向上に関すること</p> <p>③児童発達支援ネットワークの構築</p>
活動状況 (予定)	<p>【定例会】</p> <p>第1回：令和 6年 5月14日 (火)</p> <p>第2回：令和 6年 7月24日 (水)</p> <p>第3回：【予定】令和 6年 9月25日 (水)</p> <p>第4回：【予定】令和 6年11月27日 (水)</p> <p>第5回：【予定】令和 7年 1月22日 (水)</p> <p>幼児期、学齢期、医療的ケア児への支援に関する事例検討等を通して、各機関の支援の実際や問題点、課題、支援にあたっての多職種・多機関の連携の必要性を共有する。</p>
今後の課題等	<p>各関係機関、当事者家族が直面している困難な事例や、不足している社会資源の検討を行う。また、子どもの権利を擁護するため、関係機関・関係団体との連携を強化するとともに、児童発達支援ネットワークの構築を図ることが必要である。</p>

## IV 障害福祉計画の進捗状況について

### 1 福祉施設の入所者の地域生活への移行

#### (1) 地域生活移行者数

[第6期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値 (R5)	目標数値の考え方
地域生活移行者数	27人	0人 【累計:3人】	令和5年度末までに地域生活へ移行する人数(令和元年度末時点の入所者(436人)の6.2%)

【参考】R4：0人 R3：3人

#### (2) 施設入所者数

[第6期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値 (R5)	目標数値の考え方
削減数	7人※	0人 〔令和5年度末入所者 (441人)〕	令和5年度末段階の施設入所者削減数(令和元年度末時点の入所者(436人)の1.6%)

【参考】R4：0人 R3：0人

### 2 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築

[第6期]

項目	目標数値	実績値
令和5年度までに保健・医療・福祉関係者による協議の場の開催回数	1回/年	1回/年
保健・医療(精神科、精神科以外の医療機関別)・福祉・介護・当事者・家族等の関係者ごとの参加者数	各関係機関より多くの参加者を募る	16名
精神障害者の地域移行支援の利用者数	2人	3人
精神障害者の地域定着支援の利用者数	41人	50人
精神障害者の共同生活援助の利用者数	141人	122人
精神障害者の自立生活援助の利用者数	8人	2人

### 3 福祉施設から一般就労への移行等

#### (1) 一般就労移行者数

##### 【全体】

[第6期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標数値の考え方
令和5年度における一般就労移行者数	65人	44人	令和5年度中に令和元年度における一般就労移行者数(51人)の1.27倍

【参考】R4：57人 R3：59人

##### ① 就労移行支援事業

[第6期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標数値の考え方
令和5年度の就労移行支援事業を通じた一般就労への移行者数	30人	20人	令和5年度中に令和元年度における就労移行支援事業を通じた一般就労移行者数(23人)の1.30倍

【参考】R4：19人 R3：28人

##### ② 就労継続支援A型

[第6期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標数値の考え方
令和5年度の就労継続支援A型事業を通じた一般就労への移行者数	23人	15人	令和5年度中に令和元年度における就労継続支援A型事業を通じた一般就労への移行者数(18人)の1.28倍

【参考】R4：25人 R3：21人

### ③ 就労継続支援B型

[第6期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標数値の考え方
令和5年度における就労継続支援B型事業を通じた一般就労への移行者数	9人	6人	令和5年度中に令和元年度における就労継続支援B型事業を通じた一般就労への移行者数(7人)の1.29倍

【参考】R4：9人 R3：7人

### (2) 就労定着支援事業の利用者数(利用率)

[第6期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標数値の考え方
令和5年度における就労移行支援事業等を通じた一般就労移行者のうち、就労定着支援事業の利用者数の割合	46人 (70.8%)	12人 (18.5%)	令和5年度における就労移行支援事業等を通じた一般就労移行者(65人)のうち、70.8%(46人)が就労定着支援事業を利用

【参考】R4：11人 R3：9人

### (3) 就労定着率が一定の割合以上となる就労定着支援事業所数

[第6期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標値の考え方
令和5年度末の就労定着率(過去3年間の就労定着支援の総利用者数のうち前年度末時点の就労定着者の割合)が8割以上になる就労定着支援事業所の割合	7事業所中 5事業所 (71.4%)	全5事業所中 <u>4事業所</u> (80%)	令和5年度末の就労定着率が8割以上の事業所を全体の71.4%

【参考】R4：3事業所 R3：3事業所

## V 障害児福祉計画の進捗状況について

### 1 障害児支援の提供体制の整備等

#### (1) 児童発達支援センターの整備

[第2期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標数値の考え方
令和5年度末までの整備か所数	2か所	2か所	令和元年度末の整備個所数(2か所)を維持 ※指針：令和5年度末までに少なくとも1か所以上設置

#### (2) 保育所等訪問支援事業所の利用体制の構築

[第2期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標数値の考え方
令和5年度末までの整備か所数	2か所	7か所	令和元年度末の整備個所数(2か所)を維持 ※指針：令和5年度末までに保育所等訪問支援を利用できる体制を構築

#### (3) 主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所の整備

[第2期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標数値の考え方
令和5年度末までの整備か所数	4か所以上	2か所	令和元年度末の整備か所数(4か所)を維持 ※指針：令和5年度末までに少なくとも1か所以上確保

(4) 主に重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業所の整備

[第2期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標数値の考え方
令和5年度末までの整備か所数	5か所以上	5か所	令和元年度末の整備か所数を維持 ※指針：令和5年度末までに少なくとも1か所以上確保

(5) 医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置及びコーディネーターの配置

① 医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置

[第2期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標数値の考え方
令和5年度末までの協議の場の数	1か所	1か所	「こども発達支援ワーキング」に協議の場を設置している。 ※指針：令和5年度末までに協議の場を設ける

② 医療的ケア児等に関するコーディネーターの配置

[第2期] (計画期間：R3年度～R5年度)

項目	目標数値	実績値(R5)	目標数値の考え方
令和5年度末までにニーズ等を勘案して必要となる配置数	1名以上	1名	コーディネーターを配置している ※県が開催している「医療的ケア児コーディネーター研修」受講者累計23名 ※指針：令和5年度末までにコーディネーターを配置する

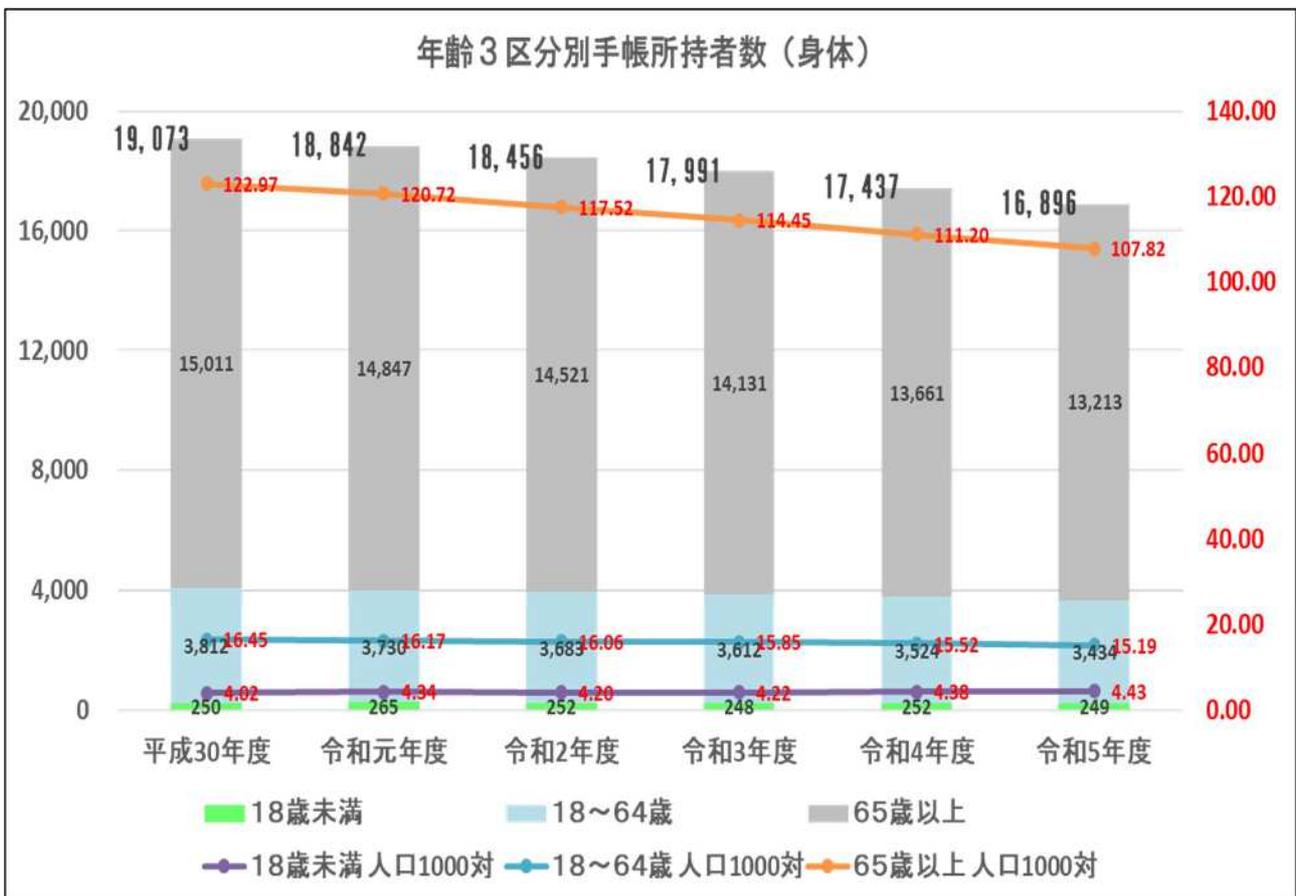
## VI 障害福祉の現状について

### 1 手帳所持者の状況

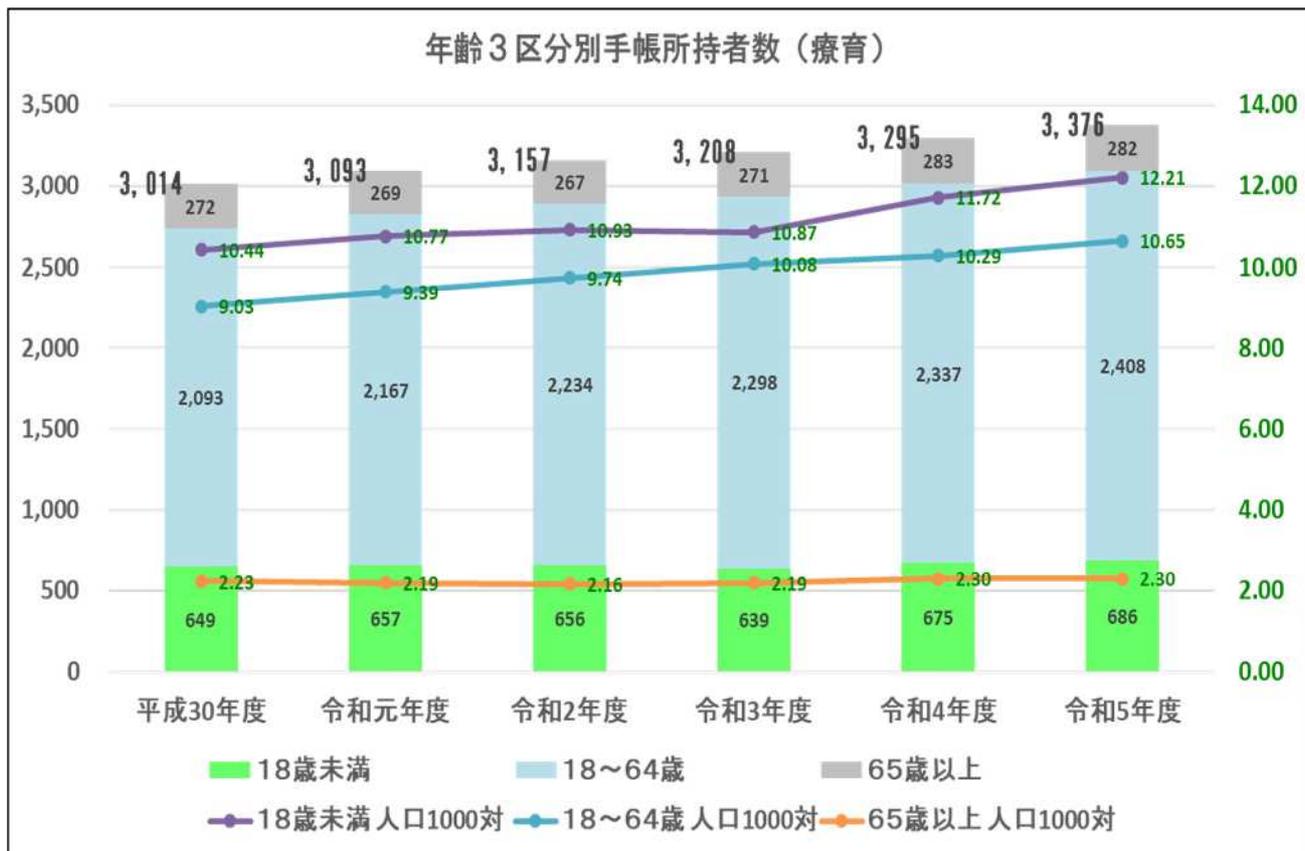
#### (1) 障害者手帳所持者数

年 度	身体障害者手帳				療育手帳				精神障害者保健福祉手帳				
	18歳未満	18~64歳	65歳以上	総数	18歳未満	18~64歳	65歳以上	総数	18歳未満	18~64歳	65歳以上	総数	
平成25年度	279	4,737	15,428	20,444	561	1,838	211	2,610	10	1,644	436	2,090	
平成26年度	274	4,495	15,362	20,131	594	1,871	223	2,688	14	1,770	592	2,376	
平成27年度	265	4,324	15,311	19,900	611	1,913	245	2,769	18	1,899	591	2,508	
平成28年度	261	4,152	15,229	19,642	631	1,988	251	2,870	20	1,967	648	2,635	
平成29年度	253	3,935	15,118	19,306	651	2,047	259	2,957	22	2,009	685	2,716	
平成30年度	250	3,812	15,011	19,073	649	2,093	272	3,014	27	2,193	720	2,940	
令和元年度	265	3,730	14,847	18,842	657	2,167	269	3,093	33	2,340	827	3,200	
令和2年度	252	3,683	14,521	18,456	656	2,234	267	3,157	44	2,466	793	3,303	
令和3年度	248	3,612	14,131	17,991	639	2,298	271	3,208	42	2,634	853	3,529	
令和4年度	252	3,524	13,661	17,437	675	2,337	283	3,295	56	2,918	851	3,825	
令和5年度	249	3,434	13,213	16,896	686	2,408	282	3,376	81	3,133	888	4,102	
	%	1.5	20.3	78.2	100.0	20.3	71.3	8.4	100.0	2.0	76.4	21.6	100.0

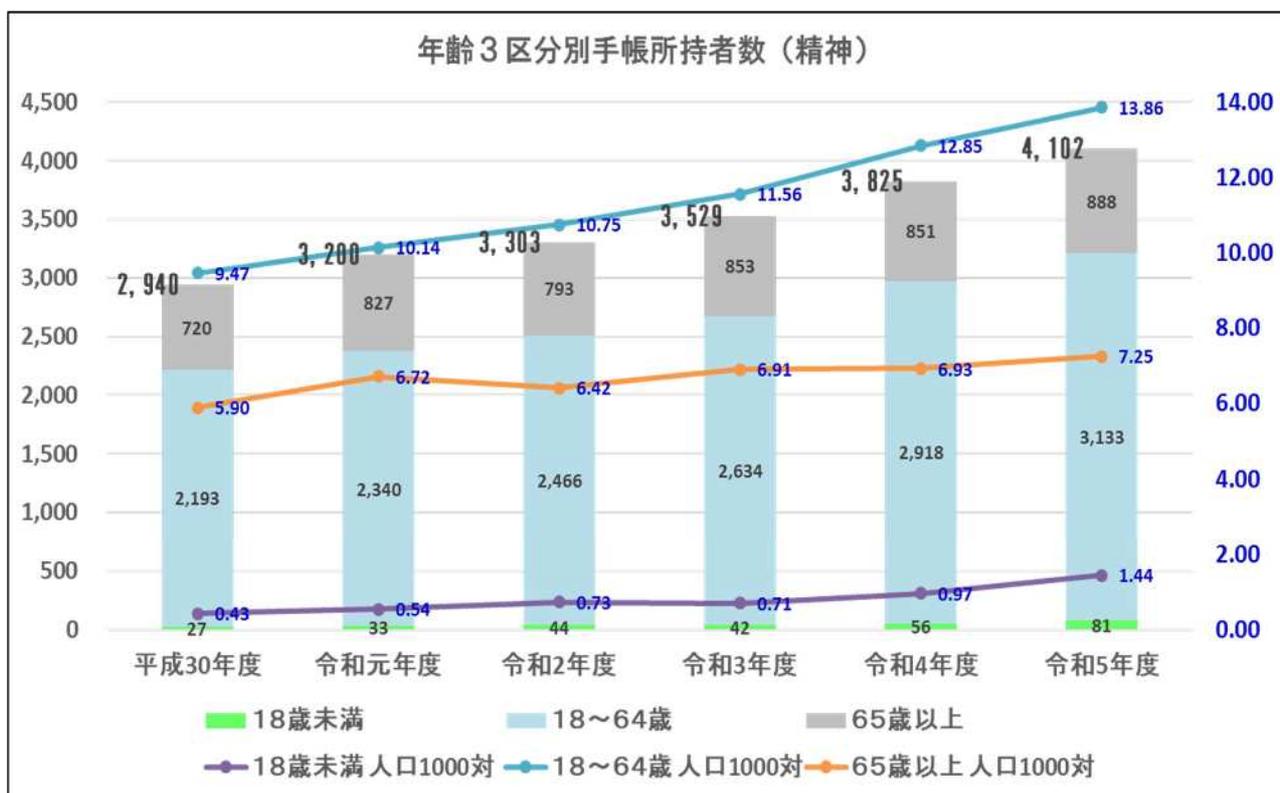
<単位：人>



<単位：人>



<単位：人>



## (2) 身体障害者の状況

### ①障害別身体障害者手帳所持者の推移

単位：人、%

年 度	視覚	聴覚 平衡	音声	肢体 不自由	内部	合計	富山市 人口	人口 比率
令和元年度	903	1,528	167	9,115	7,129	18,842	414,659	4.54
令和2年度	905	1,491	166	8,793	7,101	18,456	412,901	4.47
令和3年度	905	1,461	169	8,432	7,024	17,991	410,214	4.38
令和4年度	892	1,385	163	8,078	6,919	17,437	407,542	4.30
令和5年度	879	1,357	155	7,741	6,764	16,896	404,870	4.17

### ②障害の程度及び種類別身体障害者数（令和6年3月31日現在）

単位：人、%

	視覚	聴覚	音声	肢体	内部	合計	比率
重度(1・2級)	589	365	11	3,089	2,707	6,761	40.0
中度(3・4級)	129	407	144	3,746	4,057	8,483	50.2
軽度(5・6級)	161	585	0	906	0	1,652	9.8
合計	879	1,357	155	7,741	6,764	16,896	100.0

## (3) 知的障害者の状況

### ①療育手帳所持者数の推移

単位：人、%

年 度	A(重度)	B(中軽度)	合計	富山市人口	人口千対
令和元年度	1,152	1,941	3,093	414,659	7.5
令和2年度	1,155	2,002	3,157	412,901	7.6
令和3年度	1,163	2,045	3,208	410,214	7.8
令和4年度	1,194	2,101	3,295	407,542	8.1
令和5年度	1,207	2,169	3,376	404,870	8.3

### ②障害の程度別療育手帳所持者数（令和6年3月31日現在）

単位：人

A(重度)			B(中軽度)			合 計		
18歳未満	18歳以上	計	18歳未満	18歳以上	計	18歳未満	18歳以上	計
199	1,008	1,207	487	1,682	2,169	686	2,690	3,376

## (4) 精神障害者の状況

### ①精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移

単位：人

年 度	1級	2級	3級	合計	富山市人口	人口千対
令和元年度	252	2,126	822	3,200	414,659	7.7
令和2年度	251	2,171	881	3,303	412,901	8.0
令和3年度	247	2,313	969	3,529	410,214	8.6
令和4年度	253	2,466	1,106	3,825	407,542	9.4
令和5年度	254	2,607	1,241	4,102	404,870	10.1

## 2 障害福祉関係予算の推移

### (1) 財源別障害福祉関係当初予算の推移・事業費

単位：千円

年度	事業費	財源			
		国負担	県負担	その他	一般財源
令和2年度	11,050,309	4,206,063	2,700,810	375,277	3,768,159
令和3年度	11,194,025	4,338,185	2,730,440	356,702	3,768,698
令和4年度	12,200,303	4,826,229	2,973,527	363,510	4,037,037
令和5年度	12,608,760	5,058,802	3,083,383	341,947	4,124,628
令和6年度	13,292,581	5,374,153	3,243,665	376,610	4,298,153



### (2) 事業別決算額内訳の推移

単位：円

事業名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
障害者福祉事務費	45,752,757	93,334,148	59,826,562	82,803,788	124,694,783
心身障害者福祉事業費	2,612,723,782	2,420,586,957	2,390,366,670	2,404,737,956	2,438,347,986
障害児福祉事業費 ※1	—	—	—	—	4,466,702
自立支援給付事業費	6,573,455,036	6,831,664,429	7,334,748,964	7,621,332,948	8,044,422,483
地域生活支援事業費	319,368,406	306,494,808	297,672,744	276,975,521	312,184,750
障害者福祉プラザ運営事業費	155,418,634	135,413,902	140,821,066	165,591,135	141,627,256
障害児通所給付事業費	854,971,840	960,930,411	1,341,264,769	1,474,089,200	1,783,218,923
恵光学園管理運営事業費	245,398,200	236,411,407	59,609,593	55,154,593	78,778,753
重層的支援体制整備事業費 ※2	4,487,895	1,023,905	836,566	1,105,565	592,000
合計	10,811,576,550	10,985,859,967	11,625,146,934	12,081,790,706	12,928,333,636

※1 令和4年度までは「障害者福祉事業費」として計上(令和5年度よりこども健康課で計上)

※2 令和3年度までは「地域共生社会推進モデル事業費」として計上

### 3 自立支援給付の状況

#### ◎支給決定状況

(単位：人)

障害区分	身体	知的	精神	難病	障害児	合計
令和2年3月	740	1,260	936	11	133	3,080
令和3年3月	740	1,311	960	8	127	3,146
令和4年3月	763	1,355	972	6	121	3,217
令和5年3月	784	1,392	1,031	9	117	3,333
令和6年3月	801	1,428	1,107	6	126	3,468

#### (1) 障害福祉サービス

##### ①訪問系サービス

サービス名	内容
居宅介護	自宅で、入浴、排泄、食事の介護等を行う。
重度訪問介護	重度の肢体不自由者又は重度の知的・精神障害者であって行動障害を有するもので常に介護を必要とする方に、自宅で、入浴、排泄、食事の介護、外出時における移動支援などを総合的に行う。
同行援護	視覚障害により、移動に著しい困難を有する方に、外出時に同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援護等を行う。
行動援護	知的・精神障害により行動するとき常時介護を要する方に、危険回避のため必要な支援、外出支援を行う。

#### (障害福祉サービスの実績と見込量)

サービス名	区分	第5期計画		第6期計画			
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		実績	実績	実績	実績	計画	実績
居宅介護	利用者数(人/月)	290	302	317	334	309	362
	利用延時間数(時間/月)	4,646	4,734	4,624	5,188	4,944	5,273
重度訪問介護	利用者数(人/月)	15	17	17	19	20	21
	利用延時間数(時間/月)	4,903	4,790	5,301	5,021	6,200	6,546
同行援護	利用者数(人/月)	27	31	31	37	46	39
	利用延時間数(時間/月)	362	534	483	734	690	616
行動援護	利用者数(人/月)	19	20	25	27	35	33
	利用延時間数(時間/月)	405	484	741	756	875	914

\* 各年度3月分の実績より

## ②日中活動系サービス

サービス名	内容
生活介護	常に介護を必要とする方に昼間、入浴、排泄、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供する。
自立訓練 (機能訓練・生活訓練)	自立した日常生活又は社会生活ができるように一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行う。
就労移行支援	一般企業等への就労を希望する方に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上に必要な訓練を行う。
就労継続支援 (A型、B型)	一般企業等への就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上に必要な訓練を行う。
就労定着支援	一般就労に移行した方に、就労に伴う生活面の課題に対応するための支援を行う。
療養介護	医療と常時介護を必要とする方に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行う。
短期入所	自宅で介護する方が病気等の場合に、短期間の宿泊を伴う施設入所で、入浴、排泄、食事の介護等を行う。

### (障害福祉サービスの実績と見込量)

サービス名	区分	第5期計画		第6期計画			
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		実績	実績	実績	実績	計画	実績
生活介護	利用者数(人/月)	915	900	987	899	950	922
	利用延日数(日/月)	17,219	18,347	17,885	18,103	17,765	17,164
自立訓練 (機能訓練)	利用者数(人/月)	7	8	10	8	7	11
	利用延日数(日/月)	82	90	123	117	84	120
自立訓練 (生活訓練)	利用者数(人/月)	37	34	28	40	44	49
	利用延日数(日/月)	467	472	361	629	528	733
就労移行支援	利用者数(人/月)	87	67	60	73	100	77
	利用延日数(日/月)	1,355	1,227	954	1,109	1,600	1,238
就労継続支援 A型	利用者数(人/月)	534	563	553	573	560	533
	利用延日数(日/月)	10,667	11,881	11,143	11,678	11,200	10,085
就労継続支援 B型	利用者数(人/月)	800	851	883	945	955	1,014
	利用延日数(日/月)	14,222	15,764	15,793	17,109	17,190	16,965
就労定着支援	利用者数(人/月)	21	30	29	31	60	31
療養介護	利用者数(人/月)	84	93	92	94	93	95
短期入所	利用者数(人/月)	109	102	83	68	130	90
	利用延日数(日/月)	545	472	425	314	650	452

\* 各年度3月分の実績より

### ③ 居住系サービス

サービス名	内容
自立生活援助	一人暮らしに必要な理解力・生活力等を補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により必要な支援を行う。
共同生活援助 (グループホーム)	共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行う。また、利用者のニーズに応じて、入浴、排泄、食事の介護等を行う。
施設入所支援	施設に入所する方に、夜間や休日に入浴、排泄、食事の介護等を行う。

#### (障害福祉サービスの実績と見込量)

サービス名	区分	第5期計画		第6期計画			
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		実績	実績	実績	実績	計画	実績
自立生活援助	利用者数(人/月)	0	0	0	6	15	3
共同生活援助	利用者数(人/月)	336	360	386	393	392	407
施設入所支援	利用者数(人/月)	436	434	438	436	429	441

\* 各年度3月分の実績より

### ④ 相談支援

サービス名	内容
計画相談支援	障害福祉サービスの利用に向けた連絡・調整、利用計画の作成、モニタリング等を行う。
地域移行支援	施設や精神科病院に入所・入院をしている障害のある方に対し、地域生活の準備のための外出への同行や相談等の支援を行う。
地域定着支援	居宅で一人暮らしをしている障害のある方等に対し、夜間も含む緊急時における連絡、相談等の支援を行う。

#### (障害福祉サービスの実績と見込量)

サービス名	区分	第5期計画		第6期計画			
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		実績	実績	実績	実績	計画	実績
計画相談支援	支給決定者数(人/月)	2,897	2,954	3,040	3,166	3,220	3,300
地域移行支援	利用者数(人/月)	0	0	0	1	4	4
地域定着支援	利用者数(人/月)	38	45	47	48	48	60

\* 各年度3月分の実績より

## (2) 障害児通所支援

サービス名	内容
児童発達支援	在宅の未就学児童に対し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行う。
医療型 児童発達支援	児童発達支援センターにおいて、肢体不自由のある未就学児童に対し、理学療法等の機能訓練や医療的な支援を行う。
放課後等 デイサービス	就学児童に対して、放課後または休日に生活能力の向上のために必要な訓練や、地域社会との交流を行う。
居宅訪問型 児童発達支援	重度の障害等により外出が著しく困難な児童に対し、居宅を訪問して、児童発達支援を行う。
障害児相談支援	児童発達支援・放課後等デイサービスなどの利用に向けた連絡・調整、利用計画の作成、モニタリング等を行う。

### (障害児通所支援サービスの実績と見込量)

サービス名	区分	第5期計画		第6期計画			
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		実績	実績	実績	実績	計画	実績
児童発達支援	利用者数(人/月)	350	335	365	397	417	450
	利用延日数(日/月)	1,728	1,930	1,929	2,339	2,095	2,466
医療型 児童発達支援	利用者数(人/月)	2	0	0	0	0	0
	利用延日数(日/月)	15	0	0	0	0	0
放課後等 デイサービス	利用者数(人/月)	608	701	758	875	880	983
	利用延日数(日/月)	7,362	9,337	8,879	10,584	10,560	10,902
保育所等訪問支援	利用者数(人/月)	0	2	1	8	2	26
居宅訪問型 児童発達支援	利用者数(人/月)	0	0	0	0	3	0
	利用延日数(日/月)	0	0	0	0	30	0
障害児相談支援	支給決定者数(人/月)	1,028	1,099	1,263	1,392	1,430	1,570

\* 各年度3月分の実績より

#### 4 補装具等の支給状況

##### (1) 補装具費の支給状況

単位：件、千円

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	交付 件数	修理 件数									
義手	6	1	1	0	2	0	5	1	5	0	
義足	12	44	16	33	15	37	13	42	15	30	
装具	37	28	19	18	8	16	10	23	30	11	
視覚障害者安全杖	19	15	0	16	0	13	0	10	9	0	
義眼	3	11	0	3	0	4	0	2	2	0	
眼鏡・コンタクトレンズ	16	16	2	10	0	14	0	7	9	1	
車いす	45	38	62	36	38	33	48	40	35	53	
電動車いす	5	4	34	8	21	10	26	10	8	32	
歩行補助つえ	3	11	0	5	0	5	0	3	5	0	
補聴器	211	168	126	139	94	186	135	166	160	87	
姿勢保持装置	27	27	43	28	32	32	39	26	21	54	
座位保持いす	8	5	4	4	1	4	3	6	8	4	
起立保持具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
歩行器	5	11	0	7	0	11	1	11	12	0	
頭部保持具	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
排便補助具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
重度障害用意 思伝達装置	2	1	0	0	0	1	5	0	1	0	
計	403	354	335	336	272	346	304	322	320	272	
金額	公費分	53,385	23,467	55,569	17,915	58,726	21,054	52,438	18,367	56,280	19,361
	自費分	2,250	899	2,075	680	2,153	867	1,869	872	1,570	909
	計	55,635	24,366	57,644	18,595	60,879	21,921	54,307	19,239	57,850	20,270

##### (2) 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等補助事業の状況

障害者総合支援法に基づく補装具の支給対象とならない児童(軽度・中等度難聴児)に対し、補聴器の購入(更新)に要する費用を補助することにより、言語の習得や社会性の向上を図る。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
交付件数	8件	9件	9件	12件	6件
公費分金額	513,000円	603,000円	721,000円	940,000円	454,000円
自費分金額	268,861円	311,038円	370,588円	482,184円	233,940円

## 5 地域生活支援事業の状況

### (1) 相談支援

障害者やその保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うことにより、障害者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにする。

#### ①障害者相談支援

○実施事業所

富山市障害者福祉センター基幹相談支援室	自立生活支援センター富山
セーナー苑	和敬会生活支援センター
ゆりの木の里	あすなろセンター
富山市恵光学園	

②障害者自立支援協議会 開催回数 3回

### (2) 意思疎通支援

聴覚、言語機能、音声機能、視覚その他の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障害者等に、手話通訳等の方法により、障害者等とその他の者の意思疎通を仲介する手話通訳者等の派遣等を行い、コミュニケーションの円滑化を図る。

#### ①手話通訳者設置事業

手話通訳士（非常勤）を設置

#### ②手話通訳者派遣事業

単位：回

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
358	313	390	337	280

#### ③要約筆記者派遣事業

単位：回

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
21	15	7	15	13

### (3) 日常生活用具の給付状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
特殊寝台	11	6	7	8	6
特殊マット	11	9	7	8	7
体位変換器	3	3	4	1	2
移動用リフト	3	1	3	4	2
入浴補助用具	17	9	13	14	14
T字状・棒状の杖	4	4	3	0	5
歩行支援用具	13	9	10	5	9
頭部保護帽	12	15	19	18	17
聴覚障害者用屋内信号装置	3	2	4	1	4
透析液加温器	4	3	10	9	6
ネブライザー（吸入器）	8	3	4	6	2
電気式たん吸引器	29	18	23	23	28
盲人用体温計	4	11	0	4	3
盲人用体重計	4	3	1	2	4
パルスオキシメーター	17	10	14	7	5
携帯用会話補助装置	3	1	1	1	1
情報・通信支援用具	10	7	4	6	3
点字ディスプレイ	1	2	2	2	3
視覚障害者用ポータブルレコーダー	8	12	4	2	5
視覚障害者用拡大読書器	26	21	15	10	12
盲人用時計	1	4	7	2	6
聴覚障害者用通信装置	2	1	1	6	2
人口喉頭	8	9	3	5	3
点字図書	7	3	12	0	4
ストマ用器具	8,825	9,667	8,603	6,825	9,679
紙おむつ	1,592	1,363	1,568	1,505	1,504
住宅改修	4	7	8	7	8
その他	16	7	7	7	12
合計	10,646	11,210	10,357	8,488	11,356

分類	公費負担額	%
介護・訓練支援用具	1,509,680 円	1.3
自立生活支援用具	1,837,774 円	1.6
在宅療養等支援用具	2,545,339 円	2.2
情報・意思疎通支援用具	4,210,180 円	3.6
排泄管理支援用具	106,746,287 円	90.3
住宅改修費	1,414,950 円	1.2
計	118,264,210 円	100.0

#### (4) 移動支援

屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促す。

単位：時間

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
8,484	6,116	5,739	6,136	7,981

#### (5) 日中一時支援

障害者及び障害児の日中における活動の場を確保し、障害者等を日常介護している家族の一時的な負担軽減を図る。

単位：回

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
9,366	7,940	7,562	8,970	9,347

## 6 医療等の給付状況

### (1) 自立支援医療（更生医療）給付事業

身体障害者の更生に必要な医療であって、その障害を除去し、又は軽減して職業能力を増進し、又は日常生活を容易にすること等を目的として行うもの。

		入院				入院外				合計			
		心臓	腎臓	その他	計	心臓	腎臓	その他	計	心臓	腎臓	その他	計
令和元年度	申請 (人)	387	53	24	464	202	55	35	292	589	108	59	756
	決定 (人)	385	53	24	462	201	55	35	291	586	108	59	753
	更生 (千円)	24,152	62,566	977	87,695	929	133,627	8,646	143,202	25,081	196,193	9,623	230,897
	総額 (千円)	372,254	88,337	12,753	473,344	16,957	154,994	58,850	230,801	389,211	243,331	71,603	704,145
令和2年度	申請 (人)	280	62	22	364	210	67	37	314	490	129	59	678
	決定 (人)	279	62	22	363	210	67	37	314	489	129	59	677
	更生 (千円)	10,078	58,667	164	68,909	568	141,627	7,408	149,603	10,646	200,294	7,572	218,512
	総額 (千円)	389,686	75,494	2,725	467,905	4,026	173,013	58,839	235,878	393,712	248,507	61,564	703,783
令和3年度	申請 (人)	293	72	22	387	206	90	40	336	499	162	62	723
	決定 (人)	292	72	22	386	206	90	40	336	498	162	62	722
	更生 (千円)	19,536	39,694	92	59,322	647	156,614	8,034	165,295	20,183	196,308	8,126	224,617
	総額 (千円)	379,079	76,828	338	456,245	-1,623	202,866	67,097	268,340	377,456	279,694	67,435	724,585
令和4年度	申請 (人)	274	58	29	361	201	75	44	320	475	133	73	681
	決定 (人)	273	58	29	360	200	75	44	319	473	133	73	679
	更生 (千円)	19,390	43,538	651	63,579	1,086	169,454	9,831	180,371	20,476	212,992	10,482	243,950
	総額 (千円)	368,960	76,961	6,794	452,715	8,454	211,243	78,647	298,344	377,414	288,204	85,441	751,059
令和5年度	申請 (人)	187	54	25	266	96	70	41	207	283	124	66	473
	決定 (人)	187	54	25	266	96	70	41	207	283	124	66	473
	更生 (千円)	19,716	42,372	134	62,222	360	163,400	10,463	174,223	20,076	205,772	10,598	236,446
	総額 (千円)	212,376	51,689	563	264,628	1,997	201,414	80,891	284,302	214,373	253,103	81,454	548,930

## (2) 自立支援医療（育成医療）給付事業

更生医療とほぼ同様の趣旨で、18歳未満の児童に対して医療を給付するもの。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
申請 (人)	213	184	176	183	155
決定 (人)	213	184	176	183	155
育成 (千円)	10,362	8,094	9,591	8,646	6,930
総額 (千円)	177,308	160,244	187,324	167,294	122,202

## (3) 自立支援医療（精神通院医療）給付事業

通院医療に要する費用を自立支援医療（精神通院医療）の申請により医療を給付するもの。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
精神障害者 福祉手帳(人)	3,200	3,303	3,529	3,825	4,102
自立支援医療 (人)	5,331	5,818	5,966	6,309	6,608

## (4) 重度心身障害者医療費助成事業

重度心身障害者の医療費を助成することにより、重度心身障害者の保健の向上を図り、福祉の増進を目的とするもの。

- ・対象者 65歳未満で、身体障害者手帳1～2級、療育手帳Aまたは精神障害者保健福祉手帳1級（令和2年10月より対象）の所持者
- ・所得制限 世帯の合計所得金額が1,000万円未満であること

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
対象者数 (人)	2,623	2,680	2,670	2,680	2,675
助成件数 (件)	62,077	57,330	61,077	62,588	64,640
助成額 (円)	510,147,286	466,583,154	487,760,172	491,113,423	503,173,651

## (5) 老人医療費助成事業

障害のある高齢者の医療費を助成することにより、老人保健の向上を図り、福祉の増進を目的とするもの。

- ・対象者 65歳以上で一定以上の障害のある方（75歳未満で重中度の障害を有する場合は後期高齢者医療制度への加入を要件とする。）
- ・所得制限 世帯の合計所得金額が1,000万円未満であること

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
健康 保険	対象者数(人)	1,368	1,342	1,239	1,112	1,015
	助成件数(件)	35,336	33,170	33,434	29,825	26,698
	助成額(円)	80,596,063	72,688,537	67,238,979	58,025,422	54,502,250
後期 高齢	対象者数(人)	13,144	12,909	12,682	12,398	12,147
	助成件数(件)	343,921	324,102	326,844	323,201	318,620
	助成額(円)	1,382,649,270	1,301,220,196	1,302,375,172	1,311,402,698	1,355,097,172

## (6) 精神障害者医療費助成事業

精神障害者の入院医療費の一部を助成することにより、家族等の経済的負担の軽減と精神障害者の療養の促進を図る。

- ・対象者 入院期間が継続して2年を超える精神障害者の家族等  
(入院形態により制限あり)

- ・助成金額限度 3,800円/月

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
延人数(人)	398	399	367	342	321
助成金(円)	8,652,600	8,488,540	7,801,400	7,303,080	6,998,260

## 7 手当等

### (1) 特別障害者手当等

日常生活において常時介護を必要とする一定の障害のある在宅の方に支給することにより、福祉の増進を図る。

単位：人、円

年度	特別障害者手当		障害児福祉手当		経過的福祉手当		計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
令和元年度	402	129,212,720	199	35,955,550	7	1,358,160	608	166,526,430
令和2年度	386	129,272,550	205	36,047,550	7	1,248,660	598	166,568,760
令和3年度	382	125,644,400	201	36,188,160	7	1,249,920	590	163,082,480
令和4年度	383	125,263,050	202	36,409,500	6	1,084,440	591	162,756,990
令和5年度	405	130,653,440	193	35,892,960	6	1,091,400	604	167,637,800

### (2) 重度心身障害者介護手当支給事業

在宅の常時介護が必要な重度心身障害者を介護している方に介護手当を支給することにより、福祉の増進を図る。

単位：人、円

年度	身体障害者		知的障害者		計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
令和元年度	211	15,055,000	308	21,950,000	519	37,005,000
令和2年度	202	14,715,000	317	23,065,000	519	37,780,000
令和3年度	199	14,430,000	328	23,750,000	525	38,180,000
令和4年度	190	13,795,000	330	24,010,000	520	37,805,000
令和5年度	195	14,110,000	329	24,460,000	524	38,570,000

### (3) 心身障害者福祉タクシー及び自動車燃料利用券交付事業

外出が困難な在宅の重度心身障害者に対し、タクシー利用券又はガソリン給油券を交付し、心身障害者の行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図る。

単位：人、円

年度	タクシー利用券		ガソリン給油券		計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
令和元年度	2,352	23,660,280	3,173	17,625,000	5,525	41,285,280
令和2年度	2,132	20,204,100	3,223	17,640,500	5,355	37,844,600
令和3年度	2,000	20,007,540	3,177	17,919,500	5,177	37,927,040
令和4年度	1,964	19,262,250	3,313	18,078,500	5,277	37,340,750
令和5年度	1,886	19,276,740	3,120	18,086,000	5,006	37,362,740

## 8 障害者の権利擁護に関する状況

### (1) 成年後見制度市長申立件数の推移

単位：件

年度	申立て件数	報酬助成件数		
		新規	継続	合計
令和元年度	8	7	11	18
令和2年度	11	9	12	21
令和3年度	4	9	18	27
令和4年度	6	10	16	26
令和5年度	5	8	27	35

### (2) 障害者虐待通報・相談件数

単位：件

年度	通報					相談				
	実数	うち新規	延数	処遇内訳		実数	うち新規	延数	処遇内訳	
				継続（他機関にてモニタリング中のケース含）	終了				継続（他機関にてモニタリング中のケース含）	終了
令和元年度	15	15	15	12	3	43	18	638	34	9
令和2年度	25	16	26	18	7	32	25	717	25	7
令和3年度	31	23	32	21	10	21	18	838	9	12
令和4年度	19	18	19	10	9	16	14	696	9	7
令和5年度	24	23	24	12	12	50	47	608	4	46

### (3) 障害児通所支援事業所における虐待通報・相談件数

単位：件

年度	通報					相談				
	実数	うち新規	延数	処遇内訳		実数	うち新規	延数	処遇内訳	
				継続（他機関にてモニタリング中のケース含）	終了				継続（他機関にてモニタリング中のケース含）	終了
令和5年度	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0

#### (4) 障害を理由とする差別に関する相談

##### ① 富山市の取り組み

- ア 職員研修の実施
- イ 職員対応要領の作成
- ウ 庁内連絡会議の設置
- エ 周知啓発（出前講座の実施、市ホームページに掲載）
- オ 富山市障害者差別解消支援協議会の設置

##### ② 地域相談員

地域相談員は、富山県条例で規定されており、障害を理由とする差別について、地域での身近な相談窓口として、助言や情報提供、関係者との調整、県が設置する広域相談員や関係行政機関へのつなぎ役を行っている。

身体障害者相談員や知的障害者相談員、メンタルヘルスサポーター、民生委員児童委員等の中から923人の方が県から委託を受け活動している。

##### ③ 障害を理由とする差別に関する相談

ア 相談件数

単位：件

種 類	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
差別的取り扱いに関する相談	2	1	5	2	1
合理的配慮に関する相談	5	4	2	1	1
合計	7	5	7	3	2

イ 窓口ごとの内訳

単位：件

窓 口	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域相談員が受けた相談	0	0	3	1	0
障害福祉課が直接受けた相談	3	4	1	0	1
各担当課窓口で受けた相談	0	0	2	2	1
各担当課窓口を通して障害福祉課に寄せられた相談	4	1	1	0	0
合計	7	5	7	3	2

## 9 障害者優先調達推進の取組状況

		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		件数	金額								
物品	食品	11	876,805	7	779,110	7	601,990	7	685,390	9	713,352
	小物・雑貨・記念品	7	105,040	8	134,000	12	222,950	9	189,100	14	232,515
	日用品・生活雑貨	0	0	6	82,050	0	0	0	0	0	0
	事務用品	1	48,600	0	0	0	0	0	0	0	0
	物品計	19	1,030,445	21	995,160	19	824,940	16	874,490	23	945,867
役務	印刷	1	790,732	2	907,676	2	851,488	3	899,338	3	941,952
	リサイクル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	清掃・園芸・管理	7	3,128,244	7	2,868,184	7	2,757,964	7	1,958,660	11	2,684,704
	封入・シール貼り・仕分け・発送	0	0	3	148,601	0	0	0	0	0	0
	情報処理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他サービス	18	8,318,872	10	9,834,356	13	9,833,143	16	10,884,850	15	10,089,144
	役務計	26	12,237,848	22	13,758,817	22	13,442,595	26	13,742,848	29	13,715,800
合計	45	13,268,293	43	14,753,977	41	14,267,535	42	14,617,338	52	14,661,667	

<単位：円>

<単位：件>

